はじめてのおたんじょうび

令和7年12月生まれ

品田 結音ちゃん（柚木）



竹田 塁ちゃん（大洲）



梶田 澪央ちゃん（柚木）



森 葵澄ちゃん（柚木）



福岡 渚ちゃん（菅田町菅田）



冨田 夢愛ちゃん（東若宮）



矢野 真凛ちゃん（東大洲）



令和8年2月生まれのお子さん募集！

詳しくは市ホームページをご覧ください。（12月25日㈭必着）

市ホームページ

おおずを食べよう　健やかレシピ　Vol.75

【大根ときのこの春巻き】



材料（４人分）		
大根		400ｇ
エリンギ		1/2パック
えのき		100ｇ
ショウガ		1片
酒、オイスターソース、しょうゆ	A	各大さじ1
砂糖	A	小さじ2
こしょう	A	少々
片栗粉	B	大さじ1
水	B	大さじ2
春巻きの皮		8枚
ごま油		適量
小麦粉	C	大さじ1
水	C	小さじ1

作り方

① 大根、エリンギ、ショウガは千切り、えのきは半分に切る。
② ①をごま油で炒め、しんなりしたらA（合わせておく）を加え、Bでとろみをつける。その後冷ましておく。
③ 春巻きの皮で②を包み、C（のり状にしたもの）で巻き終わりを留める。
④ 油で揚げて、斜め半分に切り、器に盛る。

大根の栄養

大根は、日本人が昔からよく食べてきた野菜のひとつで、消化がよい食べ物として知られています。これは、豊富に含まれる消化酵素の働きによるもので、特にアミラーゼはでんぷんを分解する酵素で胸やけや胃もたれの予防に役立ちます。

また、葉と根、両方ともに食物繊維が多いため、整腸作用も期待できる食材です。



【レシピ提供：健康増進課】

CDO補佐官 鈴木邦和（くにかず）の DXのすゝめ 第46回



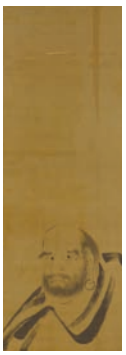
日本の大手広告代理店が開発を進める「PeopleModel（ピープルモデル）」は、日本の生活者１億人をAIで再現する前例のない取り組みです。年齢や職業、価値観、消費行動などの膨大なデータをもとに、仮想の人物像をコンピューター上に作り出し、「このサービスに消費者はどう反応するか」をシミュレーションできる技術です。

これまでの商品企画では、調査会社に依頼して数百人のアンケートを実施し、その結果を集計・分析するまでに数週間かかるのが普通でした。しかし、この技術が実用化されれば、自治体では「子育て世代は新サービスを利用するか」「高齢者はこの広報をどう読むか」といった問いに、短時間・低コストで仮の答えを出せるようになります。特にアンケートへの回答が得られにくい若年層や忙しい子育て世帯層などの声も含めた、より実態に近い意見を把握できる可能性も秘めています。

まだ開発段階ですが、市民の声を素早く行政サービスに反映するための手段として、自治体での活用も期待されています。

文化財

盤珪国師筆 水墨達磨（だるま）図　二幅
大洲市指定有形文化財（絵画）
如法寺所蔵/大洲市立博物館保管



半身達磨図



蘆葉達磨図

如法寺の開山（かいさん）・盤珪永琢（ばんけいようたく）（1622～93）が、禅宗の開祖である達磨を描いた作品です。同寺には２幅残され、いずれも絹に墨で描かれた絹本墨画（けんぽんぼくが）です。

左の「半身達磨図（はんしんだるまず）」には賛文（さんぶん）（漢詩など）がなく、箱書きによると、享和元年（1801）に播磨（はりま）の龍門寺（りゅうもんじ）から寄進されたものとされています。右の「蘆葉（ろよう）達磨図」は、達磨が葦（あし）の葉に乗って長江を渡ったという伝説に基づき描かれた作品で、その伝説を詠（よ）んだ盤珪自筆の四行の漢詩が添えられています。

如法寺をはじめ、盤珪の墨蹟（ぼくせき）は各地に多数残されていますが、自筆の絵画は極めて珍しく、この２幅は盤珪の画技を知る上でも大変貴重なものです。（昭和40年１月１日指定）